

モニター通信



モニター通信を市ウェブサイトに掲載しております。ページID検索で「1017849」と検索してください。

ごみ減量親子モニターを実施しました！

市内の小学生とその保護者を対象に、ごみと資源に関する講義や工作、また工場見学を通じてごみの減量やリサイクルについて学んでいただきました！

テーマ：①「家電の講座」7月30日(水) ②「金属の講座」8月6日(水)実施



① 家電の講座



ごみと資源の学習



小型家電の下処理体験



工場見学



② 金属の講座



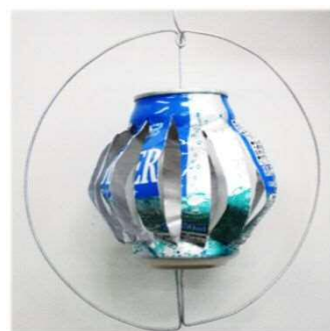
ごみと資源の学習



アルミ缶で風車工作



工場見学



完成した風車

親子モニターにご参加いただいた小学生の皆さんのレポートを市の施設で掲示します。

＜掲示物＞ 家電・金属の講座についてのレポート

期 間：2025年12月5日（金）～11日（木）
午前10時～午後9時

場 所：エコハウス138（奥町字八瀬割40番地1）
2階エコプラザ壁面

※市のウェブサイトにて参加児童のレポートを掲載しています。
ページID検索で「1068401」、「1068402」と検索してください



グリーンサイクル

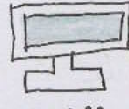
(Bグループ)

日立・ソニー・シャープ・富士通・三菱

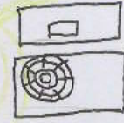
回収された家電



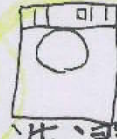
冷蔵庫



テレビ



エアコン



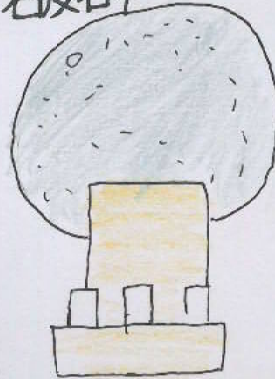
洗濯機



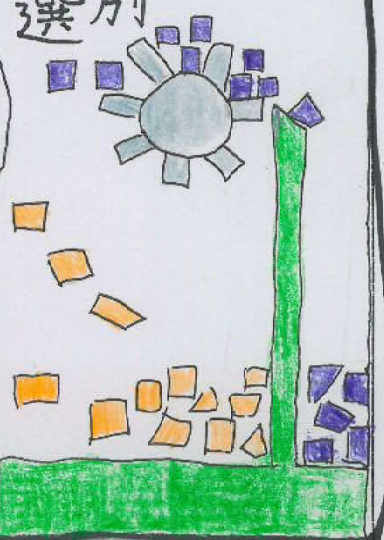
解体



石皮砕



選別



2025年7月30日(水) 家電の講座
大和東 小学校 六年生 名前 龍澤 羽真
僕は家電四賢王の冷蔵庫・洗濯機・テレビを解体し、リサイクルする会社、名古屋市中港区にあるグリーンサイクル株式会社へ見学に行きました。ここに集まるのは家電のメーカーはソニー、シャープ、日立、富士通、三菱、Bグループ五社です。工場で行える事は、**解体**、**破砕**、**選別**、**細かくする**、**風、磁石で吸く**、**水で選別**されます。手解体は力もいるし、細かくして大々たわかりました。破砕は大きな冷蔵庫が30秒で粉々になったのです。この流れで解体から選別まで、出来る事がわかりました。解体したら家電から資源になるのは、99パーセント以上です。鉄、銅、アルミ、プラスチックにわけられ、1パーセントは泥やほこりで、ほとんどがリサイクルできるので、ビックリしました。一米田多いのは鉄でした。昔はリサイクルせずに土の中に埋めていたそうです。製品をつけた会社が、責任をもつてまた製品の原材料に戻して、る事は素晴らしいと思います。とても勉強になりました。

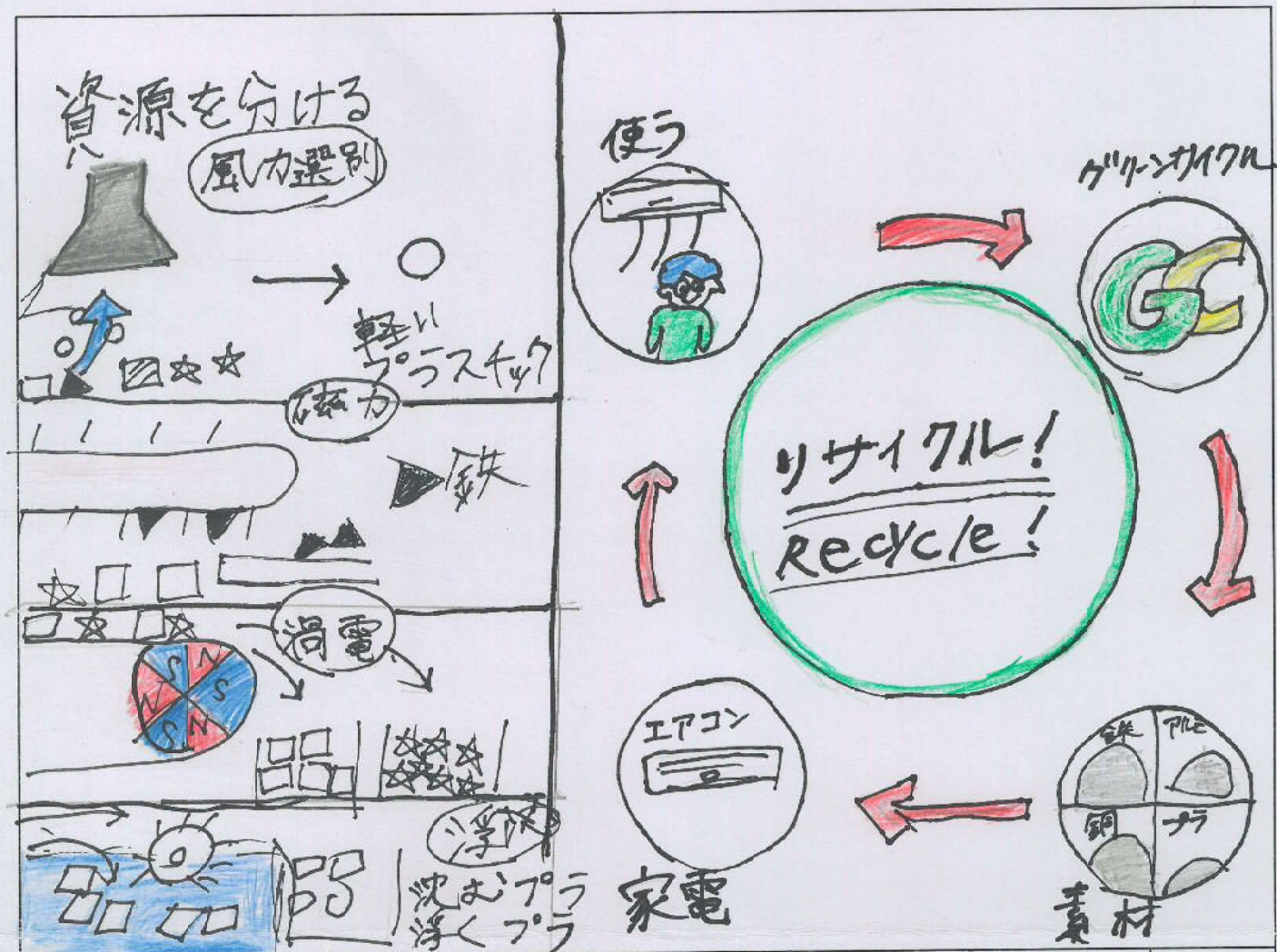
小学校 5 年生 名前 近友晴

ぼくが今回のツアーで印象に残っている事は、
一宮市のびみの理め立て地が約10年びいっ
ぱいになってしまふ事です。

資源として使えるものをびみとして処理
すると理め立てる場所がどんどん少なくな
ってしまふからです。

今回工場見学をした、グリーンサイク
ル株式会社では、廃家電に含まれる
鉄、銅、アルミ、プラスチックなどの資源を
99%以上分ける事ができるそうです。

そのため1年間に「名古屋ドーム」
約5万坪の廃家電を理め立てる事
なく、資源として再利用しています。
ぼくたちができる事は、びみと資源
をしっかりと分別して、資源を循環させ
る事だと思いました。家や学校
で、友達へ積極的に分別について話したい
と思います。





2025年8月6日(水) 金属の講座

一宮市立赤見小学校 五年生 名前 仲西葵唯

ぼくは、日本製鉄名古屋製鉄所の見学に行きました。

鉄は主に三つの「鉄鉱石」「石炭」「石灰石」からできていて、まずはコークス炉に入ります。次に、高炉に入れて溶かし、溶けた鉄を転炉で鋼にします。そして、連続製造設備で溶けた鉄を固めて、鉄のかたち「スラブ」にします。この一枚のスラブで、約20台分の車が作れるそうです。

最後に、熱延工場ですくのびします。そして、薄板や鋼管になり、家具などを作る工場に送られ、ぼくたちのところに届きます。

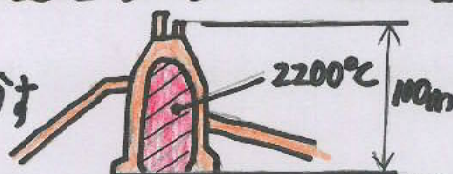
ぼくは、見学で「熱延工場」の中を見ました。中はとても暑く、音が大きかった。そこで、中で仕事をしている人たちは大変だと思いました。工場は、24時間365日必ず誰かが働いているそうなので、働いている人はすごいと思いました。ぼくは、見学を通して、鉄は、三つの石から、たくさん人の工程を通して、つくられるとわかりました。なので、これから、身近にある鉄をさがして、いろんな種類を調べてみたいです。

＜原料から金鉄ができるまでの流れ＞

- ① 3つの石を集める



- ②原料を高炉に入れて溶かす



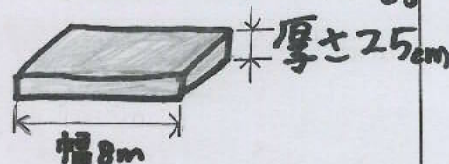
はがれたところから
見たけど、ものすごく
大きい!!

- ③溶けた鉄を転戸で“金剛に打



注目 りり
リサイクルされた多岐スクラップも
入れて週整(味付け)をする

- ④連系銑造設備で、溶けた鉄のかたまり「スラグ」にする。

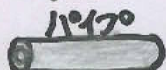


- ⑤ 熱延工場ですくのばす方向



注目

- ④一部は丸めてパイプにする



金矢の完成

たくさんのお水で冷やしながらうすくすく水は再び再利用)



色や味に加工する



2025年8月6日（水） 金属の講座

中島 小学校
四 年生
名前
富田晃夫

ぼくはゴミ減量親子モニターに参加して色々なことを学びました。

一番印象にのつたことは、**矢**金を作る

日本製鉄所を見学したことです。

工場を見学する前にビデオを見て勉強

しました。身の回りには金^失からで来たたくさん

の物があることが分かりました。失金を作っている

工場は広さがナゴヤドーム「3」個分もあり

びっ
くりしました。

次に赤いヘルメットをかぶりバスに乗って工場の

中に入りました。落けた金失を電車ではこんだり

スラブを180℃キャリアカーでばこんでいました。

鉄をのばす工場に入ったとき、中が45℃もあり

とても暑かったです。金魚のばすはくかに

すぐくびくりました。

鉄は何回もリサイクルがてき、
くたちの生活には

かがせないことを学びました。
金のよう

熱い気持ちでがんばりたいと思いました。